

芝 雄 会

平成30年度総会資料

5月12日16時から実施



目次

- 02 平成30年度 総会次第
- 03 平成29年度 会計決算報告
- 05 平成30年度 会計予算(案)
- 07 引当金(決算報告・予算案)
- 08 平成30年度新役員(案)
- 09 平成29年度 事業報告
- 10 平成30年度 事業計画(案)
- 11 芝浦工業大学附属中学高等学校同窓会(芝雄会)会則
- 13 芝浦工業大学附属中学高等学校同窓会(芝雄会)細則



平成30年度 総会次第

- 1.開会
- 2.会長挨拶
- 3.学校長挨拶
- 4.出席者自己紹介
- 5.議長選出
- 6.議事
 - (ア) 平成29年度事業報告
 - (イ) 平成29年度決算・監査報告
 - (ウ) 平成30年度事業計画(案)
 - (エ) 平成30年度予算(案)
 - (オ) 平成30年度新役員(案)
- 7.閉会

平成29年度 会計決算報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

I 収支一覧

単位：円

	項目	平成29年度 予算額	平成29年度 決算額	備考
収 入 の 部	前年度繰越金	3,455,597	3,455,597	
	1 会費	7,564,400	7,321,000	
	a 在校生(準会員)	3,324,400	3,324,000	1,108人
	b 卒業時一括納入(準会員)	3,640,000	3,620,000	高校卒業生182人中 181人が納入
	c 同窓生(同窓会員)	600,000	377,000	会費納入受付中 (4/6時点)
	2 雑収入	30,000	0	
	3 引当金からの繰入	0	0	
	合計	11,049,997	10,776,597	
支 出 の 部	1 運営費	1,150,000	269,732	
	2 広報費	1,310,000	1,027,057	
	3 事業費	1,630,000	1,993,224	記念品用ボールペン 600本
	4 慶弔費	50,000	20,000	
	5 会員活動補助費	660,000	326,614	
	6 在籍生活補助費	1,300,000	911,645	
	7 資産引当金	3,000,000	3,600,000	卒業时会費一括納入分を ほぼ全額組み入れ
	8 予備費	1,949,597	1,669,152	
	次年度繰越金	0	959,173	
	合計	11,049,597	10,776,597	

以上の通り、報告いたします。

会計 福島 尚樹 印

会計 坂口 岳 印

厳正な監査の結果、上記決算は適正かつ相違ないことを認めます。

平成30年5月12日 監査 清谷 尚充 印

監査 飯村 隼多 印

Ⅱ 項目別支出

単位：円

科目	平成29年度 予算額	平成29年度 決算額	差額	備考
1 運営費	1,150,000	269,732	880,268	
a 会議費	300,000	143,960	156,040	
b 事務費	600,000	49,362	550,638	人件費(30万円→0円)
c 施設拡充費	100,000	76,410	23,590	カラーレーザープリンタ
d 記念誌作成費	150,000	0	150,000	
2 広報費	1,310,000	1,027,057	282,943	
a 印刷製本費	600,000	397,116	202,884	「芝雄」
b 発送委託費	700,000	615,953	84,047	発行・送付
c 同窓会HP関係費用	10,000	13,988	▲ 3,988	28・29年度分
3 事業費	1,630,000	1,993,224	▲ 363,224	
a 成人式	650,000	567,947	82,053	
b 芝生祭	80,000	30,240	49,760	シバトーク! 芝購入代
c 還暦同期会	200,000	214,465	▲ 14,465	次年度開催通知はがき込み
d 三十路同期会	700,000	624,990	75,010	
e その他	0	555,582	▲ 555,582	記念品ボールペン600本
4 慶弔費	50,000	20,000	30,000	結婚祝い金
5 会員活動補助費	660,000	326,614	333,386	
a 集合同期会・クラブOB会	500,000	326,614	173,386	
b 成人式記念同期会	160,000	0	160,000	2次会を開催せず
6 在籍生活活動補助費	1,300,000	911,645	388,355	
a 芝生祭	200,000	101,439	98,561	
b 体育祭	250,000	244,510	5,490	体育祭Tシャツ半額補助
c 球技大会	250,000	242,000	8,000	球技大会Tシャツ半額補助
d 芝雄会賞（各種行事）	200,000	50,000	150,000	図書カード100枚
e 芝雄会奨励賞	300,000	138,399	161,601	
f 全国大会出場クラブ補助	100,000	135,297	▲ 35,297	
7 資産引当金	3,000,000	3,600,000	▲ 600,000	
8 予備費	1,949,597	1,669,152	280,445	カフェテリア・ホール 映像・音響設備<寄贈>
9 次年度繰越金	0	959,173	▲ 959,173	
合計	11,049,597	10,776,597	273,000	

平成30年度 会計予算（案）

I 収支一覧

単位：円

	項目	平成29年度 予算額	平成29年度 決算額	平成30年度 予算額	備考
収入 の 部	前年度繰越金	3,455,597	3,455,597	959,173	
	1 会費	7,564,000	7,321,000	8,361,000	
	a 在校生(準会員)	3,324,000	3,324,000	3,381,000	1127名
	b 卒業時一括納入(準会員)	3,640,000	3,620,000	3,780,000	189名
	c 同窓生(同窓会員)	600,000	377,000	1,200,000	卒業生
	2 雑収入	30,000	0	30,000	
	3 引当金からの繰入	0	0	0	
	合計	11,049,597	10,776,597	9,350,173	
支 出 の 部	1 運営費	1,150,000	269,732	550,000	
	2 広報費	1,310,000	1,027,057	1,310,000	
	3 事業費	1,630,000	1,993,224	2,130,000	
	4 慶弔費	50,000	20,000	50,000	
	5 会員活動補助費	660,000	326,614	900,000	
	6 在籍生活補助費	1,300,000	911,645	1,300,000	
	7 資産引当金	3,000,000	3,600,000	2,500,000	引当金に組入
	8 予備費	1,949,597	1,669,152	610,173	
	次年度繰越金	0	959,173	0	
	合計	11,049,597	10,776,597	9,350,173	

以上の通り、提案いたします。

平成30年5月12日 会長 豊田 尚之 印

Ⅱ 項目別支出

単位：円

科目	平成30年度 予算額	備考
1 運営費	550,000	
a 会議費	300,000	学生常任幹事交通費を含む
b 事務費	50,000	印刷費
c 施設拡充費	100,000	同窓会室の施設拡充経費
d 記念誌作成費	100,000	
2 広報費	1,310,000	
a 印刷製本費	600,000	「芝雄」発行・送付
b 発送委託費	700,000	
c 同窓会HP関係費用	10,000	サーバ代
3 事業費	2,130,000	
a 芝生祭	80,000	
b 成人式	650,000	
c 三十路同期会	700,000	
d 還暦同期会	200,000	
e 古稀同期会	200,000	新設
f 鐵中・育英同期会	100,000	新設
g ゴルフを愉しむ会	200,000	新設
4 慶弔費	50,000	冠婚葬祭・退職記念品
5 会員活動補助費	900,000	
a 集合同期会・クラブOB会	500,000	
b 成人式・三十路同期会二次会	400,000	
6 在籍生生活補助費	1,300,000	
a 芝生祭	200,000	
b 体育祭	250,000	Tシャツ購入補助
c 球技大会	250,000	Tシャツ購入補助
d 芝雄会賞（各種行事）	200,000	漢字コンクール、スピーチコンテストなど
e 芝雄会奨励賞	300,000	優秀なクラブに対して卒業式に表彰
f 全国大会出場クラブ補助	100,000	
7 資産引当金	2,500,000	
8 予備費	610,173	
9 次年度繰越金	0	
合計	9,350,173	

引当金

平成29年度 会計決算報告

資産引当金

単位：円

	項目	平成29年度 予算額	平成29年度 決算額	備考
収 入	前年度繰越金	1,581,440	1,581,440	
	1 一般会計からの組入	3,000,000	3,600,000	卒業時一括納入相当額
	2 利息	250	14	
	合計	4,581,690	5,181,454	
支 出	1 一般会計への組入	0	0	
	合計	0	0	
収支差額		4,581,690	5,181,454	

平成30年度 会計予算(案)

資産引当金

単位：円

	項目	平成30年度 予算額	備考
収 入	前年度繰越金	5,181,454	
	1 一般会計からの組入	2,500,000	
	2 利息	20	
	合計	7,681,474	
支 出	1 一般会計への組入	0	
	合計	0	
収支差額		7,681,474	

平成30年度 新役員 (案)

役職	氏名	卒業期	備考	
学校代表	大坪 隆明(学校)	校長	継続	
名誉会長	池澤 喜市	育英・4回生	継続	
	篠 信勝	池袋・13回生	元・広報部長	
会長	豊田 尚之	池袋,板橋・29回生	継続	
副会長	椎名 博俊	池袋・21回生	継続	
	川村 泰彬	板橋・54回生	継続	
	武永 翔	板橋・59回生	継続	
会計	藤田 鋭志	板橋・59回生	継続	
	福島 尚樹	板橋・56回生	継続	
	坂口 岳	板橋・62回生	継続	
会計監査	清谷 尚充	池袋・26回生	継続	
	飯村 隼多	板橋・58回生	継続	
書記	糠澤 努	板橋・55回生	継続	
	山田 直輝	板橋・56回生	継続	
	入島 礼旺	板橋・58回生	継続	
顧問	佐藤 元哉(学校)	池袋・23回生	継続	
	長島 英(学校)	—	継続	
	小倉 竜一	エスアイテック	新任	
相談役	寺田 典昭	池袋・7回生	継続	
	江藤 浩一	池袋・12回生、元校長	継続	
事務局	森本 誠一(学校)	—	新任	
	岡田 元宏(学校)	池袋・25回生	継続	
	白鳥 新(学校)	—	新任	
総務部	部長	本多 隼也	板橋・54回生	継続
	副部長	吉田 諒	板橋・53回生	元・副会長
		小林 優多郎	板橋・55回生	前・広報部長
	齋藤 優太 (板橋・58回生)	関口 亜聖 (板橋・62回生)		
	松宮 一樹 (板橋・62回生)	足立 聡 (板橋・63回生)		
雨宮 優太 (板橋・63回生)				
広報部	部長	篠 信勝	池袋・13回生	名誉会長兼務
	副部長	藤田 鋭志	板橋・59回生	副会長兼務
		平山 義活	板橋・59回生	前・広報部
	荒井 裕貴 (板橋・56回生)	伊藤 遥紀 (板橋・60回生)		
	柴田 規央 (板橋・62回生)	澤 虹之介 (板橋・62回生)		
小島 元太朗 (板橋・63回生)	山口 将司 (板橋・63回生)			
事業部	部長	鈴木 勇太郎	板橋・55回生	継続
	副部長	寺井 剛	板橋・52回生	新任
		田中 亮太郎	板橋・55回生	再任
	井筒 健 (板橋・61回生)	佐藤 純也 (板橋・62回生)		新入幹事1名
	浅野 智之 (板橋・62回生)	高橋 優登 (板橋・62回生)		
	浅野 誠 (板橋・62回生)	前橋 拓巳 (板橋・63回生)		
	山崎 悠立 (板橋・63回生)	中嶋 啓太 (板橋豊洲・64回生)		

平成29年度 事業報告

平成30(2018)年5月12日(土)
芝雄会 事業部・広報部・総務部

2017

平成29年度芝雄会総会.....5月13日(土)

【総務部】準備・実施(会計報告、事業報告等)

高校球技大会.....5月27日(土)

【総務部】芝雄会賞(球技大会)の選考、後日授与

【初】古稀同期会.....8月19日(土)

【広報部】記念撮影

第62回芝生祭.....9月30日(土) 10月1日(日)

【総務部】芝雄会賞(芝生祭)の投票受付 【事業部】企画出展 【広報部】広報活動

最優秀団体賞	: The DENGIKEN 9th: 電子技術研究部
優秀団体賞	: (展示部門) 関西 俺らの夏の始発駅: 鉄道研究部 (体験部門) Science Party: 理科部 (ステージ部門) 饗鳴: 吹奏楽部
特別団体賞(教員投票)	: すだーばっくす: 2年6組有志+ESS
最優秀ポスター賞	: すだーばっくす: 2年6組有志+ESS
優秀ポスター賞	: Art View: 美術部 復活! 碁将祭: 囲碁将棋愛好会
特別ポスター賞(教員投票)	: すだーばっくす: 2年6組有志+ESS

還暦同期会.....10月7日(土)

【広報部】記念撮影

中学体育祭.....10月27日(金)・28日(土)

【総務部】クラスTシャツ購入補助 【広報部】写真撮影

【初】シバトーク!.....12月2日(土)

※父母の会講演部主催の進路講演会。卒業生ら8名が司会・登壇、約150名の保護者が参加。

【事業部】準備・実施 【広報部】写真撮影

【初】三十路同期会.....12月9日(土)

【事業部】準備・実施 【広報部】写真撮影

2018

高校・中学卒業式.....3月1日(火)・23日(火)

【総務部】同窓会奨励賞の授与

(中学) 吹奏楽部、電子技術研究部	(高校) 吹奏楽部
-------------------	-----------

第9回成人式.....3月11日(土)

※新成人110名(教職員数名)が参加

【事業部】準備・実施 【広報部】記念撮影

芝雄.....3月下旬

【広報部】発行

通年事業

【総務部】カフェテリアにおける音響・映像設備の購入・設置補助・寄贈(総会・各種同期会等)

【総務部】計9回の常任幹事会の実施

【総務部】集合同期会およびクラブOB会に対する補助(同期会7件、クラブOB会2件)

【総務部】全国大会出場クラブ補助(高校水泳部、電子技術研究部、中学弓道部・計13名)

【広報部】ホームページの運営・更新、SNS等を用いた広報活動

【広報部】各種学校行事の取材

平成30年度 事業計画 (案)

平成30(2018)年5月12日(土)
芝雄会 事業部・広報部・総務部

2018

☆平成30年度芝雄会総会5月12日(土)

【総務部】準備(資料発行)・実施(会計報告、事業報告、役員選出)

高校球技大会5月26日(土)

【総務部】クラスTシャツ購入費援助・芝雄会賞(球技大会)の授与 【広報部】取材

【初】ゴルフを愉しむ会9月9日(日)

【事業部】準備・実施・ゴルフ部OB会との連携 【広報部】広報活動

芝雄 夏～秋ごろ

【広報部】発行

☆第63回芝生祭9月29日(土) 30日(日)

【総務部】芝雄会賞(芝生祭)の投票受付 【事業部】企画出展 【広報部】広報活動

還暦同期会10月6日(土)

【広報部】記念撮影

古稀同期会 夏～秋ごろ

【広報部】記念撮影

鐵中・育英同期会10月13日(土)

【広報部】記念撮影

中学体育祭10月20日(土)

【総務部】クラスTシャツ購入費援助・芝雄会賞(体育祭)の授与

三十路同期会12月1日(土)

【事業部】準備・実施 【広報部】記念撮影

2019

高校・中学卒業式3月1日(金)・22日(金)

【総務部】同窓会奨励賞の授与

第10回成人式3月16日(土)

【事業部】準備・実施 【広報部】記念撮影

☆: 集合同期会奨励日

各部による通年事業

【総務部】常任幹事会の実施・運営(月1回程度)

【総務部】同期会およびクラブOB会に対する補助

【総務部】芝雄会賞(各種行事)の授与

【総務部】幹事一覧表(卒業回・氏名)の作成

【広報部】各種学校行事の取材

【広報部】ホームページの運営および更新、SNS等を用いた広報活動

【事業部】過去制作グッズのアウトレット販売

芝浦工業大学附属中学高等学校同窓会（芝雄会）会則

第1章 名称及び本拠地

第1条 本会は芝浦工業大学附属中学高等学校同窓会と称し、略称を芝雄会とする。
本拠地を芝浦工業大学附属中学高等学校におく。

第2章 目的

第2条 本会は母校の発展に寄与し、併せて会員相互の親睦と向上を図ることを目的とする。

第3章 事業

第3条 本会は第2条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 会員相互の連絡ならびに母校との緊密な連携。
2. 機関紙(「芝雄」)の発行。
3. ホームページの更新、維持
4. 会員相互の親睦を図るための事業。
5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

第4章 会員

第4条 本会の会員は正会員と準会員がある。

1. 東京鐵道中学、東京育英中学、東京育英中学校、東京育英高等学校、芝浦工業大学高等学校、芝浦工業大学中学校、芝浦工業大学附属高等学校、及び芝浦工業大学附属中学校の卒業生をもって正会員とする。
2. 1項の学校に在籍歴があり本会に入会を希望し、常任幹事会で認められた者を正会員とすることができる。
3. 芝浦工業大学附属中学校、芝浦工業大学附属高等学校の在校生をもって準会員とする。

第5章 役員

第5条 本会には次の役員をおく。

会長 1名 副会長 若干名 会計 2名 書記 2名 部長 各1名 副部長 若干名 常任幹事 若干名
幹事(各期旧ホームルームより選出) 監査 2名 学校代表・名誉会長・相談役・顧問 若干名

第6条 役員を選出は次のとおりとする。

1. 会長、副会長、会計、監査は役員選出委員会で選出し、総会の承認を得る。
2. 書記は会長が委嘱し、総会に報告する。
3. 幹事は各期旧ホームルームより選出し、総会に報告する。
4. 各正副部長は各部員の互選とし、総会に報告する。
5. 常任幹事の選任は、役員3役(会長・副会長・会計)の推薦を受けて、常任幹事会の承認を得て、適宜選任する。
6. 顧問、名誉会長及び相談役は会長が常任幹事会で推薦し、総会に報告する。

第7条 役員の仕事は次のとおりである。

1. 会長は本会を代表し、会務を統轄する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはこれを代行する。
3. 会計は総会が決定した予算に基づいて一切の会計処理をし、本会の財産を管理する。
4. 書記は各会議の議事録を記録し、会長の指示により庶務を行う。
5. 会長、副会長、会計、書記、各正副部長は常任幹事会を組織し、本会の中枢機関として会務を協議する。
6. 幹事は各期旧ホームルーム内の連絡に当たり、常任幹事会を補佐する。
7. 監査は本会の経理を監査し、必要あるときは会計及び会の運営について助言を行う。

8. 次の各部を設ける。各部は互いに連絡を密に連携して各事業を実施する。また各常任幹事は各部に所属する。
1. 総務部 本会及び各部の統括を行ない、各会議を運営する。
 2. 事業部 本会が実施すべき事業を企画立案し、常任幹事会へ事業計画案を上程し、またその事業を執行する。
 3. 広報部 本会の機関紙(「芝雄」)を編集発行し、ホームページの更新・維持をして、総会決定事項や常任幹事会議事等の本会の活動などを会員に知らせる。

第8条 各役員の任期は2年とする。但し再任は妨げない。

第6章 会議

第9条 本会の会議は総会、臨時総会、常任幹事会、幹事会、役員選出委員会とする。

第10条 総会は年1回(原則5月の第3土曜日)に開催し、会則の改正、役員選任、事業報告、事業計画、決算報告、予算その他本会の運営に関して必要な事項を審議し承認決定する。

第11条 臨時総会は常任幹事会が必要と認めるときに開催する。

第12条 常任幹事会は必要に応じて開催する。

第13条 常任幹事、幹事及び監査は幹事会を組織する。幹事会は必要に応じて開催し、また、総会に替えることができる。

第14条 役員選出委員会委員は幹事会より互選にて適宜選出する。

第15条 会議はすべて会長が招集する。

第16条 議事は出席者の過半数を以て決定する。また、議長はその会議において適宜選出する。

第7章 会計

第17条 本会の経費は会費ならびに寄付金を以て充てる。

第18条 本会の会費は次のとおりとする。

1. 正会員の納入する会費(額は別に定める)
2. 準会員保護者が在学中に納入する会費(額は別に定める)

第19条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わるものとする。

第8章 改正

第20条 本会則の改正は常任幹事会の協議を経て総会で承認する。

第9章 細則

第21条 本会の運営に関し必要な細則(慶弔規則その他)は常任幹事会の議決を経て別に定める。

第10章 雑則

第22条 本会則に規定のない必要な事項は常任幹事会で協議し執行する。

付 則

本会則は平成4年(1992年)3月11日に改定し同年4月1日より施行する。

- 一部改定し、平成10年(1998年)5月16日より施行する。
- 一部改定し、平成22年(2010年)5月16日より施行する。
- 一部改定し、平成24年(2012年)5月12日より施行する。
- 一部改定し、平成28年(2016年)5月14日より施行する。
- 一部改定し、平成29年(2017年)5月13日より施行する。

芝浦工業大学附属中学高等学校同窓会（芝雄会）細則

○行事優秀表彰規定

各種校内行事、資格、課外活動等で優秀な成績を残した生徒に芝雄会賞を授与し、副賞を贈呈する。なお、賞は「芝雄会賞(行事名)」と表記する。

【芝生祭】

芝生祭において投票により決定した出展団体に対し芝雄会賞(芝生祭)を授与する。

賞の種類や投票方法は生徒会および芝生祭実行委員会と合議の上、決定する。

【球技大会（高校生のみ）】

各種目で優勝した生徒に芝雄会賞(球技大会)を授与する。副賞を贈呈する。

【スピーチコンテスト】

各学年で優秀な成績を収めた生徒に芝雄会賞(スピーチコンテスト)を授与する。

副賞を贈呈する。

【英検・漢検】

優秀な級を取得した生徒に芝雄会賞(英検もしくは漢検)を授与する。

基準は2級程度以上とする。賞状を授与し、副賞を贈呈する。

【情報系資格】

情報担当教諭が優秀と認める資格を取得した生徒に芝雄会賞(資格名)を授与する。

情報担当教諭による申請制とし、常任幹事会の決定をもって賞の授与を決定する。

賞状を授与し、副賞を贈呈する。

【その他（申請制）】

以上のいずれにも当てはまらない場合で、優秀な功績を修めたとき、芝雄会賞(功績名)を授与する。

常任幹事会の決定をもって賞の授与を決定する。賞状を授与し、副賞を贈呈する。

○会費規則

会 員 : 一口3,000円とし、年間一口以上とする。

準会員: 在校中年間3,000円とし、卒業時に10年間分として20,000円一括納入とする。

○慶弔規則

【慶事】

会 員 : 役員、役員経験者で、常任幹事会が協議し、お祝いすると認めたものに対し、お祝いを贈る。その額、方法はその都度常任幹事会で決定する。

先 生 : 現職、退職者で結婚、退職その他常任幹事会が認めたものに対し、お祝いを贈る。その額、方法はその都度常任幹事会で決定する。

関係者: 当会に深く関係する、法人、父母の会関係者で常任幹事会が協議し、お祝いすると認めたものに対し、お祝いを贈る。その額、方法はその都度常任幹事会で決定する。

【弔事】

会 員 : 役員、役員経験者、その他当会に貢献したと常任幹事会が認めたものの訃報を受けた時、会長、副会長が協議して、弔意を決定する。その額は常識内とし、方法は会長に一任する。

先 生 : 現職、退職者から訃報を受けた時、会長、副会長が協議して、弔意を決定する。その額は常識内とし、方法は会長に一任する。

関係者: 当会に深く関係する法人、父母の会関係者から訃報を受けた時、会長、副会長が協議して、弔意を決定する。その額は常識内とし、方法は会長に一任する。

○卒業生のクラブ表彰規定

卒業式当日に中学3年間、高校3年間それぞれで優秀な功績を残したクラブ、同好会に「芝雄会奨励賞」を授与し、副賞を贈呈する。選考においては、各クラブ、同好会に卒業対象学年の活躍ぶりや功績を提出してもらい、常任幹事会において協議の上、表彰する団体を決定する。

追記：芝生祭をはじめとするその他の表彰は「芝雄会賞」とする。

○交通費支給規定

学生（浪人生を含む）が総会、常任幹事会、各種部会、各種行事に出席した際、希望する会員に限り交通費として2,000円を支給する。支給の際は受領書の提出を求めるものとする。2,000円を超える交通費を求める場合は、常任幹事会の承認を得るものとする。

○芝雄会同期会およびクラブOB会に関する補助規定

同期会の補助は、15人以上の出席をもって、一律3万円を補助する。なお、同期会終了後、出席者名簿と会の写真を事務局（学校）に提出すること。提出された写真や開催概要は、広報目的に利用されることを承諾したものとする。

部活動等のOB会についても原則として15人以上を補助の対象とし、同期会の場合と同じとする。ただし、15人未満もしくは3万円を超える補助を求める場合は、常任幹事会の承認を得るものとする。また、同期会やクラブOB会の出欠を尋ねるための往復はがき（一般はがきや封書も可）はその発送業務および発送に関わる費用を芝雄会が負担できる。

鐵中・育英・芝浦
100周年に向かって

芝雄会

平成30年度芝雄会総会

芝浦工業大学附属中学高等学校
新豊洲校舎にて5月12日実施

本資料に関するお問い合わせ先
芝雄会総務部 soumu@shiyuukai.com